

**製品名: PER2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86478**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:20-1:200
分子量	Calculated MW:137 kDa; Observed MW:137 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PER2
別名	FASPS; FASPS1
遺伝子ID	8864
SwissProt ID	O15055
免疫原	ヒト PER2 の合成ペプチド

**背景**

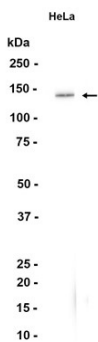
この遺伝子は Period ファミリーに属し、哺乳類の脳における主要な概日リズムのペースメーカーである視交叉上核において概日リズム

ムパターンで発現します。このファミリーの遺伝子は、運動活動、代謝、行動の概日リズムの構成要素をコードしています。この遺伝子は CLOCK/ARNTL ヘテロダイマーによって発現が亢進しますが、その後、PER/CRY ヘテロダイマーを介して CLOCK/ARNTL と相互作用し、フィードバックループによってこの発現亢進を抑制します。この遺伝子の多型は、特定のがんの発症リスクを高める可能性があり、睡眠障害との関連も指摘されています。[RefSeq 提供、2014 年 1 月]

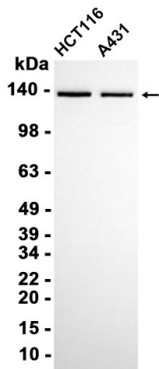
## 研究分野

-

## 画像データ



PER2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe86478 を 1:3000 で使用して HCT116、A431 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。